

社会資本総合整備計画

(地域住宅計画(美郷町^{みさとちょうちいき}地域))

(第1回変更)

あきたけんみさとちょう
秋田県美郷町

平成29年2月

社会資本総合整備計画

計画の名称	1 社会資本総合整備計画（地域住宅計画（美郷町地域））			重点配分対象の該当
計画の期間	平成28年度～平成32年度（5年間）			交付対象
計画の目標				美郷町

平成20年住宅土地統計調査による美郷町の住宅総数は5,870戸であるが、そのうち94.5%が持ち家であり、また木造一戸建てがほとんどを占め、その規模は比較的大きく、居住水準も改善される方向にあるが、更新時期を迎えた住宅が増加しており耐震化をはじめとする改修を図るなど、建物を長持ちさせるような適切な維持修繕を行い、住宅ストックの「質」の確保を図っていく必要がある。
 人口減少と少子高齢化が、全国平均を上回る速度で進んでおり、高齢者に配慮した住環境の整備や若者世代の定住、町外からの移住に関する施策の推進をする必要がある。
 また、空き家の増加と老朽化が年々深刻化していることから、空き家を有効活用していく方策を推進する。
 町営住宅は、13団地を管理しているが、多くが耐用年数の半分以上を経過し、長寿命化に資する改修を行う必要があると同時に施設の統廃合についても検討を行う必要がある。

計画の成果目標（定量的指標）

- ・町営住宅の長寿命化改修戸数の割合を34.6%（H27）から53.8%（H32）に増加
- ・町営住宅の防犯灯具の省エネ化割合を59.0%（H27）から79.5%（H30）に増加
- ・民間住宅の耐震化率の割合を59.9%（H27）から80.0%（H32）に増加

定量的指標の定義及び算定式

耐用年数を1/2以上経過した町営住宅及び建築後30年を超えるRC造の町営住宅の長寿命化改修が実施された戸数の割合を測定する。
 町営住宅周辺概ね半径150mの防犯灯の灯具の省エネ化率を測定する。
 耐震性が確保された民間住宅の割合を測定する。

	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H32末)	
耐用年数を1/2以上経過した町営住宅及び建築後30年を超えるRC造の町営住宅の長寿命化改修が実施された戸数の割合を測定する。	34.6%	46.2%	53.8%	
町営住宅周辺概ね半径150mの防犯灯の灯具の省エネ化率を測定する。	59.0%	79.5%	79.5%	
耐震性が確保された民間住宅の割合を測定する。	59.9%	70.0%	80.0%	

全体事業費	合計 (A+B+C+D)	17百万円	A	17百万円	B	0百万円	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%
-------	-----------------	-------	---	-------	---	------	---	------	---	------	-----------------------------	------

交付対象事業

A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接/間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H28	H29	H30	H31	H32				
A-1	住宅	一般	美郷町	直接	美郷町	公的賃貸住宅家賃低廉化事業	1団地 12戸	美郷町						13			
A-2	住宅	一般	美郷町	直接/間接	美郷町/個人	住宅・建築物安全ストック形成事業	耐震診断及び改修等・町内全域	美郷町						4			
									合計					17			

B 関連社会資本整備事業（該当なし）																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接/間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H28	H29	H30	H31	H32				
									合計					0			

C 効果促進事業（該当なし）															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接/間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H28	H29	H30	H31	H32		
									合計					0	
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考		
C-1	地域の意見を反映し、地域と連携した効果的な中心市街地の再生を推進する。														
C-2	空き店舗の改修（A-3）にあわせ、地域のニーズにあった魅力ある商業サービスの展開を図る。														
C-3	市街地再開発事業（A-2）の保留床を取得し、地域の歴史・文化を発信する拠点を形成する。														
C-4	バス走行空間の改善（A-3、A-4、A-6）に合わせ、中心市街地の循環バスを整備し、中心市街地の移動利便性の向上を図る。														
C-5	公共空間を有効に活用し、周辺商業施設と一体となったにぎわいを創出する。														

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業（該当なし）															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接/間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H28	H29	H30	H31	H32		
									合計					0	

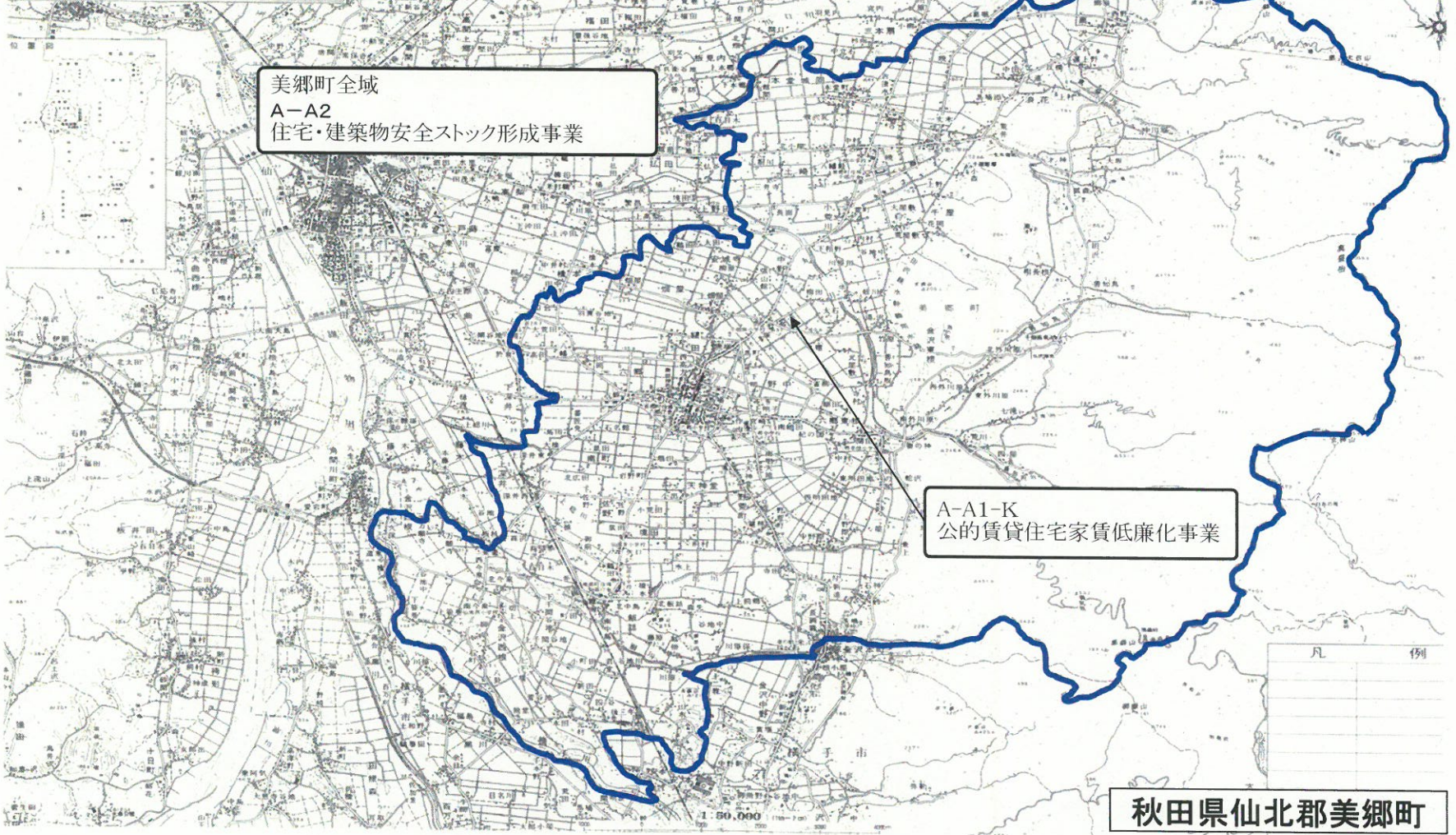
交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H28	H29	H30	H31	H32
配分額 (a)	4.552	1.274			
計画別流用 増△減額 (b)	0.000	0.000			
交付額 (c=a+b)	4.552	1.274			
前年度からの繰越額 (d)	0.325	0.000			
支払済額 (e)	4.877	1.274			
翌年度繰越額 (f)	0.000	0.000			
うち未契約繰越額 (g)	0.000	0.000			
不用額 (h = c+d-e-f)	0.000	0.000			
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%			
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由	-	-			

計画の名称	1 地域住宅計画（美郷町地域）	交付団体	美郷町
計画の期間	平成28年度 ～ 平成32年度（5年間）		

美郷町管内図



秋田県仙北郡美郷町